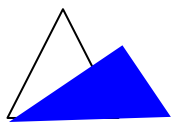


# せせらぎ



2019年 2月

No. 355



滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

## 目 次

目 次 / 今月の予定	P 1
表紙からのメッセージ	P 1
私のひとりごと	P 2
例会山行案内・『綿向山』	P 3
例会山行案内・『明神平テント泊』	P 4～5
例会山行案内・『岩籠山』	P 6
例会山行案内・『野伏ヶ岳』	P 7～8
例会山行案内『霊仙山』	P 9
例会山行報告・『ダイヤモンドトレール』	P 10～13
例会山行報告・『愛宕山&新年会』	P 14～17
12月山行記録	P 18
12月HPアクセスカウンタ	P 19～21

### 2月の予定

3日(日)	例会山行『綿向山』
9日(土)～10日(日)	例会山行『明神平テント泊』
17日(日)	例会山行『岩籠山』
23日(土)	定例会議

### 《表紙からのメッセージ》

今年も岳友会のメンバーと一緒に愛宕山に登り、初詣をしました。

2019年もスタートし、平成から新たな元号に変わる年、そして消費税もとうとう10%の2桁になる年となりますが、山に登れば些末なことは忘れてしまえる気がします。

愛宕山は標高924mの低山であるもののいわゆる京都盆地の西北にあるため、山頂付近に近づくと少し雪が積もり、今年も軽アイゼンが必要でした。古くから信仰の山とされ、山頂には愛宕神社があり、少し気持ち多めのお賽銭とともに、家族仲良く、健康で、楽しい1年となるようにお祈りしたところ、効果あり！

下山時にはメンバーとの楽しい酒宴、帰路は京都から偶然妻と仲良く？一緒になり、健やかな1日を過ごすことができました。

皆さま健康で幸多き1年でありますように。

T. T

## 私のひとりごと

鈴鹿10座の紹介をさせていただきます。「鈴鹿セブンマウンテン」を知っている方は多いと思いますが、鈴鹿10座は知らない方が多いと思います。鈴鹿10座は鈴鹿の山々の素晴らしさと存在意義を広く周知するとともに、ここから供給される豊かな森林資源や水資源を財産として次世代に継承することを目的として、東近江市制10周年の平成27年9月に選定されました。

選定された10座は、御池岳、藤原岳、竜ヶ岳、釈迦ヶ岳、御在所岳、雨乞岳、イブネ、銚子ヶ口、日本コバ、天狗堂で、東近江市から登れる山となります。ちなみに「鈴鹿セブンマウンテン」は藤原岳、竜ヶ岳、釈迦ヶ岳、御在所岳、雨乞岳、鎌ヶ岳、入道ヶ岳になります。

鈴鹿10座の選定目的を推進するため、「鈴鹿10座エコツアー登録ガイド制度」が平成29年に制定されました。私はエコツアーガイド養成講座を受け、ガイドとして登録を受けました。

登録を受けた18名により、「エコツアーガイドクラブ」が結成され、活動をしているところです。主な活動内容は登山道整備、登山道保全、登山道巡視、相談業務、登山ツアーなどです。登山道整備は倒木除去、階段設置、道標設置など、登山道保全は鹿の防護柵設置、ササユリ保護観察など、登山道巡視は危険箇所、倒木などの調査、相談業務は「道の駅奥永源寺溪流の里」の2階に設置された「鈴鹿ビジターセンター」において、10座の紹介、登山ツアーは竜ヶ岳、日本コバの実施などです。

登山をする度に登山道の草刈り、階段設置、倒木除去、道標設置などがなされていて、感謝しながら登っていました。いつかは自分も何かできないかと思っていました。こうした活動をすることによって、少しでも登山者のお役に立てばうれしく思います。

鈴鹿の山々は自然が豊かで、かつては鋤山があり、木地師の里として、炭焼きの場として、木材の供給の場としてなど、人々の生活の場でもありました。また、千草街道や八風街道など歴史の道でもありました。往時の人々の山の生活を偲びながら歩くのも、登山の楽しみの一つです。

10座を登り簡単な登山記録を提出すると、記念バッチがもらえます。このバッチも今年度で終了のようですが、新たな取り組みを計画されているようです。10座を登っていない方は是非登ってください。奥深い鈴鹿の山々に魅了されることと思います。ただし、5月末から10月頃までは山ヒルがいますので注意が必要です。



鈴鹿10座のバッチ  
横3cm×縦2cm

【やっくん】

## 2月定例会山行案内

### 雪山入門 **綿向山** 表参道往復

蒲生郡日野町にある綿向山は、鈴鹿山脈の南西に位置する標高1110メートルの山で、古くから山岳信仰の山として知られています。

冬には、山頂は樹氷に覆われ美しい姿となります。鈴鹿の名峰雨乞山、鎌ヶ岳も目の前に広がり、素晴らしい展望を得る事ができます。

今回は、雪山の入門コースとして表参道の往復を計画しました。写真は、十年近く前の2月に撮影したのですが、雪はほとんどありませんでした。真っ白に雪化粧した表参道と樹氷に覆われた山頂からの雪を抱いた鈴鹿山脈の展望を期待しましょう。雪が深ければ、ラッセルに汗を流して踏みしめる頂きの素晴らしさを堪能しましょう。

実施日 2019年2月3日(日)

(悪天候等による中止の場合は、前日18時ごろまでにメールで連絡します。)

集合場所 JR野洲駅前 午前6時30分  
甲西文化ホール 午前7時00分

山行行程 御幸橋駐車場→ヒミズ谷出合小屋→三合目→あざみ小舎→五合目小屋→七合目行者コバ→綿向山→七合目行者コバ→五合目小屋→あざみ小舎→三合目→ヒミズ谷出合小屋→御幸橋駐車場  
(5時間から7時間を予定 雪の状況により変わります。)

申込締切 2019年1月26日(日)

装備 雨具、ロングスパッツ、トレッキングポール(雪が多ければスノーリングしてください。)、アイゼン、かんじき又はスノーシュー(雪が多ければ)、ヘッドランプ、帽子、お昼ご飯、水、ゴーグル又はサングラス、地図、コンパス、非常食、防寒着、あればツェルト等



綿向山山頂



雨乞山と鎌ヶ岳

## 明神平テント泊（台高山脈）

台高山脈でも人気のある明神平でテント泊、スノーハイクを楽しみます。大又林道終点から3時間程で渡渉はありますが雪山入門には良いルートです。2日目は檜塚奥峰に御来光、笹ヶ峰へと足を伸ばします。

日 時	2/9（土）～2/10（日） 荒天中止（予備日なし）
集合場所	野洲駅 6:05 道の駅 阿山 7:00
行 程	2/9（土） 大又林道終点 10:00→明神平 CT3 時間 テント設営 + α 散策 2/10（日） 明神平 5:00→明神岳→檜塚奥峰（御来光）→明神岳 →笹ヶ峰→明神岳→明神平（撤収）→大又林道終点 →14時下山予定
食 事	2/9（土） 昼食各自 夜食共同 2/10（日） 朝食共同 昼食各自
共同装備	テント装備一式 ツェルト 食料一式 バーナー ガスカートリッジ テント内中敷きシート スコップ 鍋
個人装備	通常山行装備一式 防寒具 シェラフ（シェラフカバー） ワカン 軽アイゼン 手袋（予備） ゴーグル（サングラス） ストック



2017.3.4 撮影

※アイゼン、ワカンの装着は手袋をしてできるように各自で練習してください。  
※初心者の日帰り山行の希望者が若干名あり同時に日帰り CL も含めて募集したいと思います。但し、下山時に引率してもらえない CL がいない場合、車の手配などができない場合はこの企画は中止とします。

※参加希望の方は1/20（日）までをお願いします。車が不足する恐れがあるのでできる限りご協力をお願いします。SL不在の為、参加者から選出したいと思います。もし引き受けてもらえる方がいればご連絡ください。

記載漏れ等あるかもしれません、質問、要望など有れば気軽にメールください。皆さんのご参加お待ちしております。

※追記

12/29（土）に案内をメールで送信しましたが1/10（木）の時点で参加表明者も少なく配車の予測もつかない為に1/20（日）がベストですが調整がつかない場合は先着順にしたいと思うのでご理解をお願いします。

## 2月定例山行案内

### ◎ 岩籠山（福井県）

敦賀三山の一つである岩籠山は、低山でありながら敦賀の素晴らしい景色が望める山です。冬はかなりの積雪があり、低山ながら十分に雪山を堪能できると思います。

みんなでラッセル！ 楽しく汗をかきかきませんか！

（参加される方は、自動車の提供をよろしくお願ひします。）

実施日 平成31年2月17日（日）

集合場所 R野洲駅 7時00分 びわこ大橋米プラザ 7時30分  
行程 野洲駅(7:30)→国境スキー場→ドライブインしのはら (9:00)  
登山口～岩籠山(12:00)～登山口(15:00) ドライブインしのはら→  
野洲駅(17:00) (歩行時間 約6時間)

持ち物 昼食 アイゼン スノーシューor ワカン 防寒着 通常山行用品

申込締め切り 2月4日（水）



# 奥美濃 両白山地：野伏ヶ岳(1,674m)

## 1. 概要

野伏ヶ岳は、岐阜県郡上市白鳥町と福井県大野市の境にある、標高 1,674 m の山。両白山地の山で、日本三百名山及び ぎふ百山に選定されています。

野伏ヶ岳の東側には、石徹白川があり、その支流の推高谷と小白山谷の源流の山です。一般的な登山道がなく、豪雪地帯であり、春先の残雪期に登られる山です。無雪季は藪山で登ることは困難な山。山頂からは、白山まで繋がる尾根や奥美濃の山々を 360 度の展望を楽が楽しめます。今回は、和田山牧場跡に TENT を張りゆつくりと雪山を楽しみます。

## 2. 実施日：2019年3月2日(土)～3日(日)

中止の連絡は2月28日(木)18時までにメールにて連絡します。

## 3. 集合場所：野洲駅南口 6:30 竜王7-11コンビニ 6:50

## 4. 行程

・2日 野洲駅6:30→竜王IC6:50～白鳥IC～白山中居神社駐車場11:00～  
和田山牧場跡15:00(TENT泊)

・3日 泊地5:30～ダイレクト尾根経由～ピーク9:00～ダイレクト尾根経由～  
和田山牧場跡11:30～白山中居神社駐車場15:30分～白鳥IC～竜王IC～野洲駅19:30

・行動距離、累積標高 3/2:5Km,+400m 3/3:9Km,+600m -1,000m

・参加申し込み要件(経験者) ・10 本以上前爪 ・雪山TENT泊

## 5. 装備：冬用装備

- ・冬山TENT装備、TENT泊装備(詳細は、共同装備表、個人装備表を作成します)
- ・アイゼン(前爪有り10本以上)、スノーシュー or ワカン、ストック、ロングスパッツ、サングラス、目出し帽など

## 6. 申込締め切り 2月15日(金) 参加申し込みは、CL、SLの両名にメールでお願いします。

★ 参加人数が多く車提供が足りない場合は、  
車提供者を優先し、乗車定員満席でお断りする場合がありますのでご承知下さい。

★ 申込み時に、車提供の可否のご連絡も併せてお願いします。



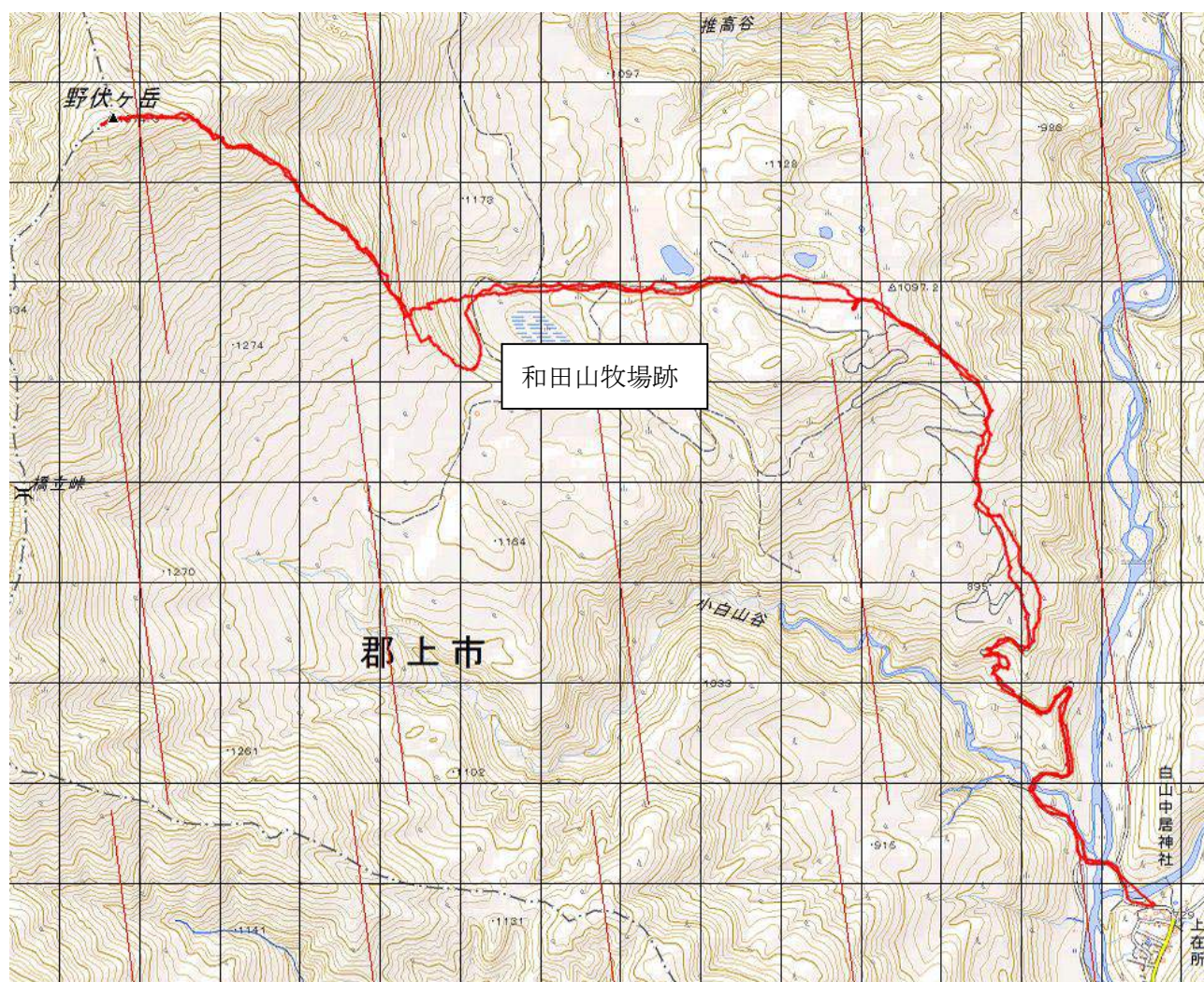
## 野伏ヶ岳の写真と山行コース



朝日を浴びる野伏ヶ岳



野伏ヶ岳を望みながら和田山牧場跡に行く  
(2017.3.18)



伊吹山と対峙する鈴鹿北端の名山である、又交通の大動脈である東海道線、新幹線もこの地域を經由している、天下を分けた関ヶ原も眼下に見下ろせる展望抜群の山である。山全体が石灰岩質で以前は全山根曲がり竹に覆われていたが、現在はその姿はない。日本海型と太平洋型の気候風土を分ける山域でこの時期晴天率はあまり高くなくガスにまかれる日が多い。今回たどるコースは展望も良く花の時期はよく利用されている。

**実施日:**2019年3月17日(日) 雨天などで中止の場合は前日の18時までにEメールで連絡します。

**集合場所&時間:**JR野洲駅6時10分 竜王コンビニ6時30分 (有志殿の車に乗り合わせて現地へ)

### 工 程

今畑登山口→今畑→笹峠→近江展望台→南霊仙山→最高点→霊仙山(三角点)→経塚山→お虎ヶ池→見晴台→汗拭峠→落合→今畑登山口

(6時間~7時間を予定していますが山の状況を見てショートカットで時間短縮をはかります。)

**締め切り:**3月10日(日)

**個人装備** 防寒具 雨具 ロングスパッツ 地図 磁石 ヘッドライト アイゼン 保険証 昼食 非常食  
水筒 テルモス



## ダイヤモンドトレール（大和葛城山～金剛山～岩湧山）

【山行日】2018年12月8日（土）～12月9日（日）

【参加者】5名

### 12月9日（土） くもり

野洲（JR琵琶湖線）5：49 発＝京都（近鉄京都線急行）＝6：35 発＝大和西大寺 7：15 発  
（近鉄橿原線急行）＝橿原神宮前 7：56 発（近鉄南大阪線）＝尺土 8：12 発（近鉄御所線）  
＝近鉄御所 8：20 着＝バス 8：40 発乗車 8：55 着＝葛城ロープウェイ前 9：05 発～  
北尾根登山口 9：40～北尾根地点手前 10：00 休憩（7分）～食堂前 11：00 休憩（10分）～  
大和葛城山頂上 11：15（記念写真）～水越峠 12：20 休憩（10分）～金剛の水 13：10～  
金剛山登山口 13：20 休憩（5分）～金剛山一の鳥居 14：30～金剛山展望広場 14：50～  
ライブカメラ 15：00（記念写真）～ちはや園地キャンプ場 15：45 受付（テント一張 500円）  
テント幕営 16：00（55分）＝テント内夕食（個食）17：05＝就寝 19：30  
※ 休憩を含めた総行動時間 6：40（昭文社地図のコースタイムの約1.1倍）

### 12月10日（日） くもり

起床 4：30＝朝食（個食）5：00＝パッキング、テント撤収 6：10 終了  
テント場出発 6：20～伏見峠 6：22～久留野峠 6：52～中葛城山 7：04～高谷山 7：30～  
千早峠 8：00 休憩（5分）～神福山 8：21～行者杉 8：51 休憩（20分）～杉尾峠 9：33～  
タンボ山 9：48～休憩 10：42（5分）～山ノ神 10：56～紀見峠 11：15（トイレ）～  
休憩 12：00（10分）～ボ谷ノ池 12：12～休憩 12：50（10分）～五ツ辻 13：50～  
岩湧山着 14：32（記念写真）14：50 発～休憩 15：35（5分）～岩湧山登山口 16：08 着  
滝畑ダムバス停（コミュニティバス乗車）16：19 発＝17：07 着河内長野 17：15 発（南海高野線）  
＝新今宮 17：54 発（大和路快速）＝大阪着 18：09 解散  
※ 休憩を含めた総行動時間 10：00（昭文社地図のコースタイムの約1.1倍）

### 【コースの状況・留意点など】

- 天候はほとんど曇りで、わずかに小雪（あられ）のちらつく時もあった。9日15時頃頃の気温は、金剛山頂上付近の温度計では-2℃を指していた。
- コースはよく整備されており、道標も多く、わかりやすい。水越峠と紀見峠でそれぞれ林道を横切って再び登山道に入るところが、まっすぐにはなっていないので分かりにくい程度。
- 階段が多く、水越峠と紀見峠への下りが長い。今のところ崩れているところはほとんどなく、階段としては比較的歩きやすい。
- 水越峠から金剛山登山口（カヤンボ）までは林道歩きとなる。
- 展望は葛城山頂上、金剛山頂上（展望台がある）、岩湧山頂上があるが、その他はあまり展望はない。岩湧山頂上からの展望が特に素晴らしいように思う。
- 水場は葛城山、金剛山の頂上施設の他は、カヤンボ手前の林道（金剛の水）と、岩湧山五ツ辻手前（錦命水）にある。見た感じでは涸れることはあまりなさそう。
- トイレは葛城山、金剛山、岩湧山の頂上付近の他、紀見峠、岩湧山の滝畑登山口にある。

- 金剛山のテント場は「大阪府民の森 ちはや園地」として整備されている。登山者向けのテント場でなく、家族連れなどでも楽しめる施設で、バンガローや常設テントもあり、寝袋の貸し出しもある。炊事場、水道もあり、トイレもこの時期でも暖かく、非常に快適である。
- 参加者が5人だったので、4人用テントの他にツエルトを張る予定だったが、4人用テントのみとした。荷物を外に出し、頭を交互にして寝て、そんなに窮屈ではなかった。
- フライの張網が先に使われたままで、本来の形となっていなかった。また、参加者が網の張方を十分に分かっていなかったため、テントを張るのに寒い中で非常に時間がかかった。テントを返却するときは張網を本来の形に戻しておくこと、また、使う場合は事前にチェックすることが必要である。気候の良いときは教えたりしながらテントをゆっくり張れるが、雨天時や寒いときは素早く張らねばならないので、事前に参加者全員が張り方をマスターしておくことが必要。

### 【装備・食料】

共同装備：4人用テント一式（本体、フライ、ポール、ペグ、テントマット）、ツエルト、ツエルト張網・ペグ（使用せず）、コッフェル（2. 6L、1. 8Lの2個セット）、ガスヘッド2、ガス中2個（1個半程度使用）、ベニヤ板2枚、救急セット（一人平均1. 3kg程度）  
 個人装備：シュラフ、（シュラフカバー）、マット、（ストック）、防寒具、その他通常のテント泊装備

### 【食糧】

お湯を沸かす程度でできるものを各自が用意した

- （夕食）牛とじ丼（フリーズドライ）、鰻丼（きざみ鰻とサトウのごはん）＋子芋煮（レトルト小パック）、日清のカレー飯（お湯入れるだけ）＋クルミパン、カップラーメン＋おにぎり1個＋さばのトマト味噌煮のレトルトパウチ＋セブンイレブンの塩ゆで卵、アルファ米＋レトルトカレー、その他、漬物、コーヒー、お茶
- （朝食）カレーメシ（フリーズドライ）、カップ麺（野菜入りうどん）、日清のシーフード飯＋スナックパン、モンベルの五目リゾット、セブンイレブンの塩ゆで卵、パン＋粉末スープ、その他、漬物、コーヒー、お茶

### 【費用】

交通費（野洲からとして） JR（野洲～京都）500円＋近鉄（京都～近鉄御所）1,070円＋バス（近鉄御所～ロープウェイ前）290円＋バス（滝畑～河内長野）530円＋南海電車（河内長野～新今宮）490円＋JR（新今宮～野洲）1490円  
 合計 4, 370円  
 テント代（一張）500円

### 【感想】

（Tさん）

■ダイトレは重装備かつ長距離であり、初めてのSLで緊張もしましたが、無事に終える事が出来てホッとしていると同時に自信にもなり良い機会を頂いたと思う。

参加において注意したことは、

- ① 荷物は極力減らす
- ② 無理せず自分のペースで歩く。
- ③ 歩く事に徹する（余裕があれば写真も撮りたい）

■今回は寒波が週末にかけて来るということで、どれだけ冷えるのか心配した。テントは4テンとツエルトを用意していたが日中で氷点下になっていたため結果的にツエルトをやめて正解であった。交互に寝る事で余裕が出来た。

- 紀見峠～岩湧山は階段が続き下りで良かったが皆さん頑張って歩いて下さったので自分もそれに励まされ何とか歩き通せた。季節的にも花も何も無く最後の岩湧山のススキは歩き通せたご褒美だと思った。この時ばかりは皆さんのシャッター音が鳴り響いた。ただ、岩湧山からの下山は長く感じたがバス乗り場まで来た時にはホッとした。
- 個食は調理時間も短く簡単に済ませれるので、その分を睡眠時間に回せた。また、特定の人の負担(買出し・下ごしらえ・小分けなど)が無く良いと思った。

#### (Kさん)

良かった点

- 1、個食のため自分の好きな食べ物で軽量化できた。
- 2、4 テンで交互に寝ると5人でも窮屈さは無く装備も軽量となり良いと思った。
- 3、関西を代表するダイトレに初めて踏め、思ったほど階段が苦ではなかった。
- 4、岩湧山のススキの広さに感激した。大阪平野の眺望も素晴らしい。
- 5、交通機関の利用のため長距離の縦走路を堪能できた。

反省点

- 1、毎回テント使用時は、ペグの使用でなく石を利用することが多く、ペグの固定方法、張網結びの方法を忘れており予習して行くべきでした。

#### (Yさん)

二上山から金剛山までは数回行ってはいますが金剛山の先は交通の便などであまり行く機会がなく今回の山行計画に参加させていただきました

山の中でテントを張り宿泊することは初めてで要領もわからずいろいろと教えていただき感謝しています。

また登山に関しても登り下りの歩き方、またザックの背負い方、荷物の詰め方など指導していただき今後の山行に役立てようと思っています。

ダイトレは階段が多く何の変化もない山道ですが体力的に必要な山道と思いました

紀見峠から岩湧山まで歩いて歩いても山頂には着けない3時間もかかる山道でした

でも山頂には素晴らしい展望と黄金色したススキが迎えてくれ疲れもいっぺんに吹っ飛び、滝畑登山口に下山いたしました

振り返り皆様にご親切にいただきましたまた全員が事故もなく無事に予定通り下山したこと感謝しています

#### (Kさん)

今回、無事にダイトレを達成でき今とても幸せです。

一日で約10キロを歩くこと・テント泊も初めてのことで、なんとかやりきってみたい一心で臨みました。ずしんと響くようなハードな道のりは、ずしんと心に残る思い出となりました。テント泊は敷居が高く自分には無理だと思っていましたが、参加させて頂き良かったです。歩き方・ザックのパッキングの仕方・コースタイムへの取り組み方など、いろいろと教えて頂き、勉強になりました。まだまだ課題だらけであることを痛感しました。テントの張り方の予習も怠っていたため、寒風の中、先輩方のされるのをただ見つめるばかりで、突っ立っているだけでした。次回に生かせるようにこれからしていきたいです。もうひとつ反省点は、シュラフの入れ違いがあり他の方のもので寝てしまったことです。名前を記すなどして今後は注意したいです。二日間の厳しい山行の中にも、ご一緒した皆さんとの楽しい語らいや先輩方からのレクチャー、励ましに元気を頂きました。ラストの岩湧山でみだすすきの大野原は、よく来たね！がんばったね！と言ってくれているようで、ダイトレのご褒美のようでした。

最後になりましたが、山行企画部に、CL・SL お世話になった皆様、ありがとうございました。



紅葉の落ち葉を踏みながら葛城山へ向けて登る



葛城山から金剛山を望む



金剛山頂上の夫婦杉



紀見峠への長い階段を下る



岩湧山に向けての最後のがんばり



ゴールの岩湧山頂上で金剛山からの縦走を振り返る



ススキの中を岩湧山から下る



光の加減でとススキが黄金色になる

# 愛宕山&新年会

■日 時 2019年1月6日(日) 曇り時々晴れ

■参加者 26名(新年会は23名)

■行 程

06:58 京都駅から市バスで「阪急嵐山駅」乗車 あちこちで新年挨拶が飛び交います。

大人数で乗車 おっと！ひと駅乗り過ぎました トボトボ引き返しです。

07:58 次は京都バスで「清滝」へ ここで全員集合です。

**登りは暑いネ～**

08:30 表参道登山口出発。雪はありません

無風の登りに汗が流れます。

10:20 水尾分れ 2回の休憩をはさんで到着

山門を通り境内に入ると凍ててます

ここでアイゼン装着。足元がしっかり

すると辺りの景色も楽しめますね。



11:20 愛宕神社 いつものように

石段はツルツル。今年の安

全登山を祈願します

11:35 昼食 休憩所は賑わってて

場所確保にひと苦労。

12:00 下山開始

**アイゼン装着 初の人もいて真剣に**

12:30 水尾分れ ここから清滝方面に少し下ると分岐があり これを右に下ります。



13:10 荒神峠 水尾と落合を結ぶ「米買い道」との交差点。

14:00 下山 JR 保津峡駅は目の前。どうやら「15 時までには がんこ」の特命を守れそうです

**山門にて全員で**

それにしても皆の足元は泥だらけ 持参の歯ブラシで泥落としです。京都駅で解散し急いで「がんこ」へ 23 名で「新年会」に突入。

会長挨拶で始まり 終始にこやかに 17 時過ぎには楽しく終えることができました。



**今年もよろしく!**



平成最後の年明け第一弾として、1月6日湖南岳友会例会山行の愛宕山に参加いたしました。バス停清滝で、全員27名（一般参加1名含む）揃ってスタート。

登山口に入り鳥居を通過すると、クウちゃん（ワンちゃん）がお出迎え 登山道は階段の連続で、五合目位から雪解けにてドロドロですべりやすく、一步一步確かめながら登り愛宕神社階段付近からは凍結していて、皆さんアイゼンを着用して神社へと向かった。そしてそれぞれ愛宕神社にお参りをしました。

皆さん何をお願いしたのかな?? それともお礼かな??

参拝した後、皆さん気持ちを新たにして愛宕神社を後にしました。

途中昼食を取り、水尾分れの分岐点から表参道ともお別れ保津峡駅に向かいました。

年明けの山登りで最初は、体が重くあまり足も動かなかったが段々と感覚が戻りゆっくり景色が見る余裕も出来 入会直後、紅葉時期に鮮やかに染まった愛宕山に連れて行って頂いた時の姿と異なり、灯籠に雪が積もった幻想的な姿を見て感動いたしました。今年もよろしくお願ひ致します。

【Y】

【o】



愛宕山は、山登りをはじめてから5回目となりました。保津峡駅に降りるのは初めてで、今回濡れた急坂では何度か滑りそうになりました。

新年早々に泥んこになってはまずいと思い、十分注意しておりたため、翌日久しぶりに筋肉痛がでました。

「火の神様」と知られている「愛宕山」に初めて行ってきました。

上りは快適な表参道、下りの米買い道の急坂にはびっくり！

登った人から愛宕山は「しんどいで」と言われてたのが納得できた山行でした。

頂上の愛宕神社ではこの一年の安全登山を祈願して、いざ、新年会へと。

充実の山行となりました。 幹事さん、皆さん、今年も宜しくお願いします。

【y】

9月以来の例会山行、新しいメンバーが増え計画書と照らし合わせながら名前を覚えていました。愛宕山は最初から階段続きで急登にもかかわらず 皆さん元気です。大勢の登山者で昼食はゆっくり取れなかったが、新年会では皆さん盛り上がり、新しいメンバーの方ともお話しでき充実した1日でした。

【N】

【K】

四か月ぶりに参加した例会山行は「新春登山 愛宕山」です。

今年も良い年でありますように、そして一年間事故無く山行が楽しめますようにと願いながら歩きました。

比較的暖かい日でしたが、山頂付近は雪が踏み固められてカンカンに凍り付き、例年通りの愛宕山に今冬初めての冬山を感じました。

久しぶりに会う山仲間とのお話も楽しくて、良い気分のまま新年会へ。

この時間は「明日から仕事やぁ」は禁句です。ほどほどに飲んで、沢山しゃべって、ほろ酔い気分で帰路につきました。

毎年のことながら、新春登山と新年会は楽しいです。

Sさん Kさんお世話になりました。皆様今年もよろしくお祈りします。

## 2018年12月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブログ掲載
			会員	会員外	
12/1	比良・権現山/小女郎峠		4	1	○
12/1	鈴鹿山系 鎌ヶ岳		1	1	
12/1	鈴鹿山脈 水無山～政子		1		
12/1	須磨アルプス		1	2	
12/1	鈴鹿・イブネ		1	1	
12/2	鈴鹿山脈 雲母峰～鎌ヶ岳		2		
12/2	千石岩 フリークライミング		7		
12/2	伊吹山		1	1	
12/2	愛宕山		1	1	
12/8 ～ 12/9	ダイヤモンドトレール(大和葛城山～金剛山～岩湧山)	例会	6		○
12/8 ～ 12/11	中国 香港 大帽山 鳳凰山		1	6	
12/8	比良山系 荒川峠		2	1	
12/8	綿向山		1	1	
12/8	六甲山(芦屋～宝塚)		1	1	
12/9	武奈ヶ岳	下見	1	2	
12/13	京都寺社巡り⑨		5	1	
12/13	太郎坊山(滋賀県)		3		
12/14 ～ 12/16	八ヶ岳南部 赤岳鉱泉～硫黄岳		4	2	○
12/15	須磨アルプス山域・高御位山		5		
12/15	比良山系 小女郎ヶ池(小女郎谷北尾根)		1	1	
12/15	岩籠山(敦賀)	下見	3		
12/24	両白山地 取立山		1		
12/30	鈴鹿山脈 雨乞岳		2		

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。

日付	新HP				投稿ブログタイトル
	PV	訪問	新規訪問	ブログ数	
12月1日 土	179	46	22	-	
12月2日 日	151	53	24	1	・比良山系南の一角を歩きました。
12月3日 月	117	53	25	-	
12月4日 火	96	45	21	-	
12月5日 水	84	46	20	-	
12月6日 木	179	55	26	-	
12月7日 金	202	33	15	-	
12月8日 土	99	43	21	-	
12月9日 日	99	39	21	-	
12月10日 月	155	52	18	1	・12月8日から9日ダイヤモンドレール (大和葛城山から金剛山、岩湧山へ)
12月11日 火	202	61	28	-	
12月12日 水	165	57	30	-	
12月13日 木	205	37	13	-	
12月14日 金	148	46	16	-	
12月15日 土	96	34	21	-	
12月16日 日	89	43	19	-	
12月17日 月	122	54	27	-	
12月18日 火	121	48	22	-	
12月19日 水	119	66	42	-	
12月20日 木	79	37	18	-	
12月21日 金	77	45	18	-	
12月22日 土	262	51	19	1	・県連雪山基礎講座2019 八ヶ岳/硫黄岳
12月23日 日	122	48	25	-	
12月24日 月	107	33	15	-	
12月25日 火	137	44	20	-	
12月26日 水	111	41	27	-	
12月27日 木	70	35	18	-	
12月28日 金	74	35	14	-	
12月29日 土	99	48	22	-	
12月30日 日	76	40	22	-	
12月31日 月	108	38	18	-	
合計	3,950	1,406	667	3	
平均	127	45	22	10	

下記数値以上の場合、ハッチングします。

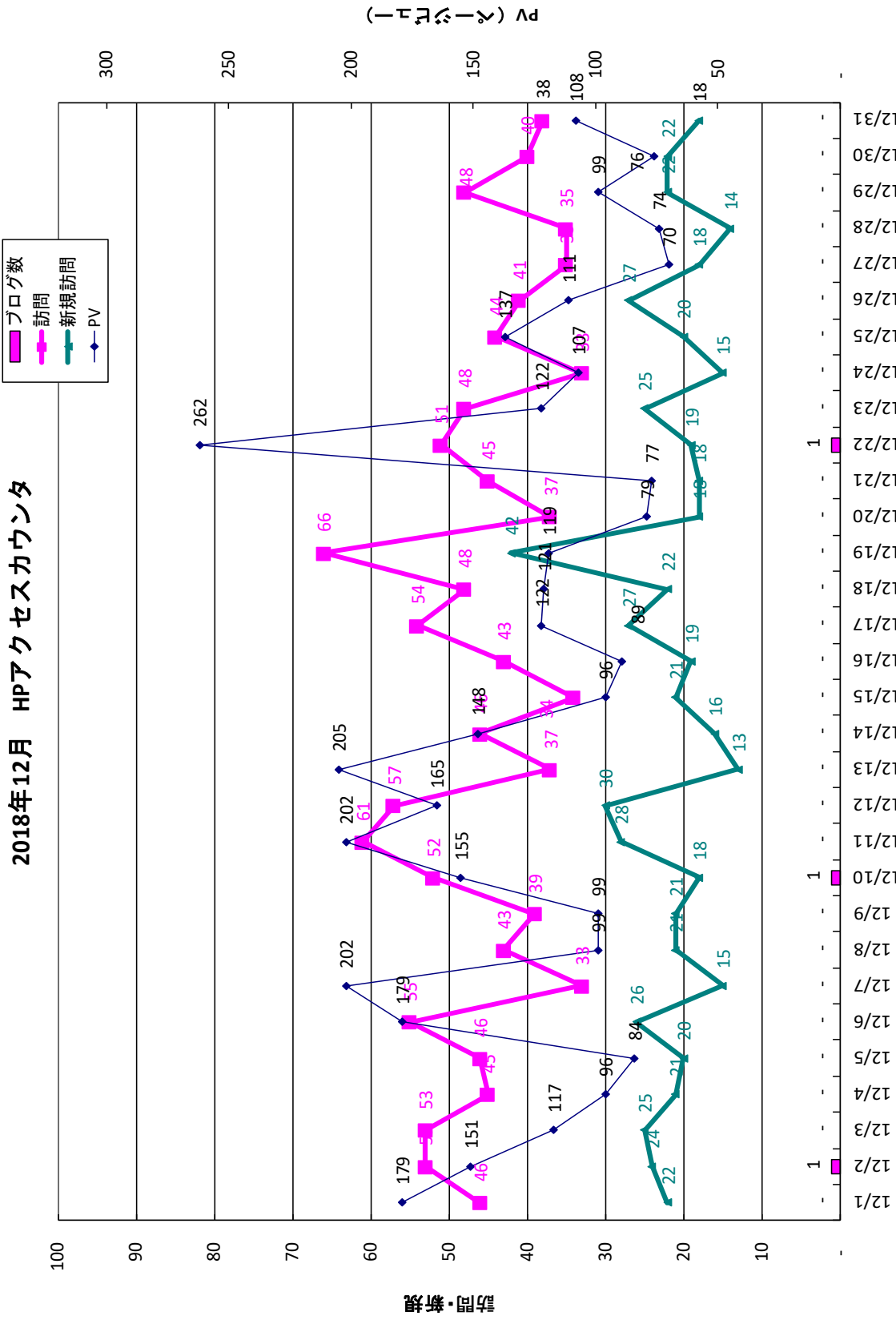
ハッチング	PV	訪問	新規訪問
	200	50	20

用語説明

- ・PV: ページビューで、何ページ閲覧されたか示します
- ・訪問: 訪問者の数で、新規訪問者とリピーターとの合言
- ・新規訪問: HPに初めて訪問した人です。

この訪問者が増えると新規会員に繋がります

# 2018年12月 HPアクセスカウンタ



### HP 日当たり平均アクセス月別推移

